

成獣メス、冬の過ごし方

飼育員は見たべあ！

のぼりべつ
クマ牧場通信
82号

2024年
4月1日

発行

のぼりべつ
クマ牧場
動物課



ワラの上でくつろぐモリコ(左)とベッキー(右) = 3月5日

メスのヒグマを展示している第2牧場では、今年の冬は3歳から5歳の若齢個体を展示し、冬でも活発に遊ぶクマ達の姿をお客様にご覧いただきました。その一方で、熟年のメスたちはどうしていたかというところ、獣舎内で静かに冬眠をしておりました。大体のクマ達は、同じ獣舎で過ごす仲間同士、くっついて寝ています。

冬眠用の巣材は、これまで消防ホースを与えていましたが、今季はホースに加えて稲ワラも入れました。野生下では土に穴を掘り、巣材として落ち葉や笹などを使用しているのですが、今季はより野生下に近い形での冬眠となりました。ワラを入れた後のクマ達の反応は予想通りとても良く、ワラを獣舎に入れたとたんに奥まで引っ張っていきまます。そして、噛みちぎったり前肢でかき混ぜたりしながら、ふかふかの寝床を作っていました。

また、基本的には1日中寝ていますが、今季は暖冬だったせいか、日中は起きているクマも散見されました。起きている理由は個体によって様々で、体勢を変えるためだったり、巣材の量に満足していなかったり、少し空腹だったりなどがありません。巣材が足りない場合はワラの追加を行ったり、1頭

だけ起きている場合は他の寝ているクマに気付かれないように、匂いの少ない凍らせたハチミツ水を与えるなど、個々の欲求を読み取り、その欲求に合わせたエンリッチメントを行っています。

教えて!!



Q クマと遭遇した時はクマ撃退スプレーが一番良いですか？

○ペンネームうでずもう様

A 一番とは言いきれませんが、クマ撃退スプレーはとても有効なアイテムだと思います。

スプレーの中身は唐辛子などから抽出した辛味の成分が入っています。噴射することでクマの末梢神経を刺激して、クマが混乱している間に逃げやすくなるアイテムです。北米では、90%以上の確率でヒグマの攻撃を止めたという記録があるようです。

しかし、どのアイテムにも絶対はありません。そのため1つだけではなく複数種携帯しておくのがオススメです。



クマ牧場にも常備されているクマスプレー



とぼ号で作られた 鮭とぼの行方

のぼりべつクマ牧場では毎年12月頃になると、寒干しして鮭とぼをつくるため、鮭を吊るしたユニークなゴンドラ、通称「とぼ号」を運行しています。およそ20尾の鮭を「とぼ号」に吊るし、できあがった鮭とぼはクマ牧場のクマたちに与えます。クマに丸ごと1尾を与えると、すぐにバリバリと音をたてながら骨ごとかじり始めます。先日は、去年生まれの5頭の子グマたちにプレゼントしました。



大事そうに鮭とぼを抱える
キスケ=2月8日

初めて見る大きな鮭に、はじめは警戒しているようでしたが、食べ物だと分かるとすぐにかじりつき、そのまま振り回したりして遊ぶ様子も見られ、子グマならではの好奇心旺盛な部分が観察できました！そして、食べたあとを見ると、びっくりするくらいキレイに皮だけの状態になっていました。



皮だけになった鮭とぼ=2月8日

飼育員の 推しグマさん



トレーナー係 岡田

私の推しはエースです！

エースの一番可愛いところは、なんととっても長い鼻筋！他のクマよりまっすぐ通った鼻筋が魅力的で、他のクマより美人！（もちろん他の皆も可愛いですが…）そして、パンダのような黒い目元から見えるビー玉のような綺麗な瞳！綺麗すぎて吸い込まれそう！ずっと見つめていたい！性格も、あまり気が強くない、おしとやかなところがまた可愛い！



寝ぼけ顔のエース(上)と
0歳の頃のエース(下)

この記事を読んだあなたも是非私と一緒にエースを推していきませんか？エースもきつと待っているはず!! エースや他のクマたちと一緒に、第二牧場でお待ちしています！

クマたちに 豊かな生活を！

環境エンリッチメントとは、飼育動物の生活環境を豊かにするために、餌の与え方を工夫したり、遊び道具を与えるなどして、動物本来の行動を引き出した動物福祉の向上を図る取り組みです。のぼりべつクマ牧場では、2022年に市民ZOO ネットワーク主催のエンリッチメント大賞で「努力賞」を受賞しました。

餌を浮き球などに入れることで採食時間を伸ばしたり、異常行動が増える繁殖期には、異性の糞や毛を用いたりといったエンリッチメントも行っています。今後も動物達がより豊かに生活できるように、飼育員一同頑張っていきます！



餌を入れるために穴をあけた浮き球（エサ入れ）
=3月14日

今月の一瞥

春近し
小さな顔が
顔を出す

